

これからは、

省エネ性能で 家えらび!!

※2024年4月以降、事業者は新築の分譲住宅・賃貸住宅の広告等において、「省エネ性能ラベル」を表示することが義務化されました。

建売の住宅を購入するときや、賃貸で住宅や部屋を借りるときは、
「省エネ性能ラベル」に注目!



2030年には、
断熱等級5が新築住宅の
基準になります。
毎日暮らす家だからこそ、
長く住む家だからこそ、
今から将来的にも価値がある
住宅を選びましょう!



省エネ性能が高い家で、健康 & 快適 生活!!

快適

エアコンが
効きやすい



健康

ヒートショックの
リスクが減る



快適

結露が
少ない



健康

健康に良い!

(高血圧や心疾患、気管支
喘息、アレルギー等の改善)



快適

光熱費が
安くなる



快適

冬、足もとまで
暖かい



Let's go!

☎「省エネ性能ラベル」について裏面のQ&Aをチェック



「省エネ性能ラベル」Q&A

Q 住宅の
「省エネ性能ラベル」
って？

A



- 住宅のエネルギー消費性能や断熱性能、目安光熱費を一目でわかるように、★印や数字で表示したものです。
- 住宅で使われるエネルギー（電気やガス等）の消費性能は、その住宅の設備機器（給湯器やエアコン等）や断熱性能によって大きく変わります。
- なお目安光熱費は、住宅の省エネ性能と全国一律の燃料等の単価で算出した1年間の光熱費を表示しています。



「省エネ性能ラベル」



※ラベルはイメージです

Q 断熱性能って
重要な？

A



家全体の断熱性能が高いと…

- 夏や冬の外気の影響を受けにくく、少ない冷暖房エネルギーで室温を快適に保つことができます。非常に高い断熱等級7だと暖房を限りなく減らすことができます。
- 窓ガラスや北面壁等が部分的に冷たくならないので、冬の結露が無くなります。
- 各部屋とトイレや脱衣室との温度差も小さくなるためヒートショックのリスクが減ります。
- 冬に室温を暖かく保つことは、高血圧や心疾患、気管支喘息、アレルギー等の改善につながるなどの健康メリットがあることもわかってきています。



断熱メリットを知ろう

「京都の家を断熱で暖かく健康に！」を
ご覧ください。



ラベルの各項目について

「これからは省エネ性能で家えらび」に
詳しく説明しています。



KCfCA
Kyoto Center for Climate Actions

発行：京都府地球温暖化防止活動推進センター
(特定非営利活動法人 京都地球温暖化防止府民会議)
<https://www.kcfca.or.jp/>

ダミー
FSC 09
最小高さ
12mm

このチラシは、環境省 令和6年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域における地球温暖化防止活動促進事業）の一環で作成しました。
この印刷物の作成過程で排出されるCO₂は京-VERIによりカーボンオフセットされています。

2024年10月発行